

角田市地域おこし協力隊活動支援団体一覧表

活動支援団体名(登録番号)	㈱まちづくり角田 (2021-1)	合同会社 あぐりっとかくだ (2021-2)	㈱veeell (2021-3)	エンヤ株式会社 (2021-4)
活動支援団体所在地	角田市枝野字北島81-1	角田市毛萱字館下11-4	角田市角田字泉町66	
隊員の活動拠点	道の駅かくた	産直広場 あぐりっと	GUESTHOUSE66及びGomboppa	市内圃場及びGomboppa
募集人数	若干名	若干名	1名	2名
支援団体との雇用関係	雇用関係:無(個人事業主)	雇用関係:有	雇用関係:有	雇用関係:有
※健康保険	国民健康保険(隊員自己負担)	社会保険	社会保険	社会保険
※厚生年金(国民年金)	国民年金(隊員自己負担)	厚生年金	厚生年金	厚生年金
※労災保険、雇用保険	無	有	有	有
協力隊員として活動内容	道の駅での販売促進・イベント・商品開発及び農業支援	地場産農産物を使用した商品開発・販売・交流事業	地域観光業務など	農業生産、販路開拓、農作物を使った商品パッケージ企画、広報活動など
1日の活動時間(基本時間)	8:30~16:45(週29時間)	8:30~17:30(週32時間)	10:00~19:00(休憩1時間、週40時間)	9:00~18:00(休憩1時間、週40時間)
1週間の活動(勤務)日数	週4日	週4日	週5日	週5日
基本時間外の活動の有無	有	場合によって有り	振替により週40時間に調整	振替により週40時間に調整
報償費等の額	月額最大200,000円	月額最大200,000円	月額 200,000円	月額 200,000円
	上限5万円(住居等により相談)			
※住居	賃貸	賃貸	社員寮(GUESTHOUSE66の管理人室)又は賃貸	賃貸
※必要な資格等	普通自動車免許 PC, SNSの基本的な知識	普通自動車免許 パソコンで情報発信ができること。	普通自動車免許 パソコンの基礎知識, SNSでの情報発信	普通自動車免許 パソコンの基礎知識, SNSでの情報発信
※特に求める人物像	・コミュニケーション能力、情報処理など	・食品関係の経験者歓迎 ・地方の活性化、農業に関心のある方	・地域に既にある物を活用し地域経済を活性化したい方 ・人と接することが大好きな方 ・現状に満足せず、常に新しいチャレンジを求める方	・目的をもって主体的に行動できる方 ・責任感を持って業務に取り組める方 ・素直さがあり、感謝の気持ちを持てる方
◆活動支援団体のPR	※団体の事業概要	道の駅の運営に関する業務、広域連携自治体へのマーケティング、セールスプロモーション等(物産振興とPR)の支援、イベント業務、SNS発信等	地域農産物の販売や加工商品の製造を行っています。販売促進や加工商品の開発など、幅広い活躍の場があり、農業の生産現場と消費者を繋ぐ体験会や交流事業にも注力しています。地域資源を活かし、サステナブルな社会のあり方に貢献しています。	「ワクワクを形に」をキーワードに、地域資源を発掘し、磨き、市場に繋げることを理念として活動しています。創業以来、地域観光事業としてゲストハウス事業、観光情報メディア事業等を立ち上げました。現在は在籍する隊員が、オンライン宿泊や、地域資源を活用したイベントを企画しています。昨今の時勢にフレキシブルに適應できる観光事業の仕組みづくりに取り組んでいます。現状の観光事業は、新しいチャレンジに溢れた魅力的な分野と捉えています。
	※隊員になるメリット	駅長の右腕として、また角田市の活性化担当として、OJTから始めることにより、地域振興～PR～メディア対応～商品開発等の手法が学べます。	当社の幅広い活動の中で自分の活躍できる分野が必ず見つかるはずです。約60人の生産者が参加しているので、交流しながら様々な体験や地域の情報を得ることができ、将来設計に役立てることができます。また、当社での継続雇用や独立する場合の支援も手厚く対応可能です。	今後は他事業と連携した事業展開も視野に入れています。例えば、農業部門とコラボしたグリーンツーリズム等。事業構想次第では、新規の企画を立ち上げ、実行できる社風があります。現に、弊社に所属する隊員は、現在自ら企画提案したオンライン宿泊の実施に向けて取り組んでいます。さらに角田市の協力隊OBも在籍し、幅広いジャンルで活躍しています。弊社であなたのスキルを活かし、一緒に地域観光を育てていきませんか？ ＜具体的なメリット＞ ・コミュニティの紹介 ・事業ノウハウの共有(ゲストハウス運営、企画立案、デザイン、webライティング、観光コンテンツの開発等) ・スタッフによる生活支援 ・協力隊OBの弊社スタッフによるサポート ・コワーキングスペースを活動拠点として使用可能 ・多様なジャンルの方々と交流 ・任期満了後の継続雇用
			「ワクワクを形に」をキーワードに、地域資源を発掘し、磨き、市場に繋げることを理念として活動しています。これまで「食」に特化した創業支援や、常温加工食品の商品開発など、「食」にまつわる事業を展開してきました。2020年より「食」の根幹である農業生産事業をスタートしました。スタッフは農業経験が少ないですが、日々学びながら取り組んでいます。収益性の高い地域農業モデルを構築し、将来的な他部門との連携も視野に入れています。弊社観光事業とグリーンツーリズム、商品開発部門とコラボした6次化など、ワクワクする取り組みを継続していきます。	弊社のこれまでの主力事業は飲食店の運営です。2020年に社内のスタートアップ事業として、小ロット商品開発ラボ(常温加工食品の開発・製造)を開始しました。地方に商品開発の最前線をつくり、依頼者・開発者・消費者が幸せを共有できる仕組み創りに取り組んでいます。地域の美味しい食材を常温加工食品として商品化する事で、世界中の食卓にお届けする事を目指します。現在は県内の事業者から相談いただいた商品開発、自社商品の開発を行っています。
			農業経験が少ないスタッフが一人となり、地域の農業先生に学びながら取り組んでいます。農業経験の少ない方や、未経験の方でも大歓迎です。 ＜具体的なメリット＞ ・農作業の知識、技術については先輩農家による技術指導や、研修等によるサポート体制(時期による)があります。 ・地域のコミュニティや先輩農家を紹介します。 ・商品企画、販売、加工品開発等は、弊社スタッフがサポートします。 ・角田市の協力隊OBによるメンタリング、サポートで、仕事や生活に対する不安を解消します。 ・コワーキングスペースを活動拠点として使用可能です。多様な分野の方々との交流する機会があります。 ・任期満了後の継続雇用	地域コミュニティや事業ノウハウを共有する事で、移住定住に必要な「職」と「生活」両面での支援を行います。角田市の協力隊OBのメンタリングによって、生活の不安解消をサポートします。また、弊社はスタッフからの提案を歓迎し、立場によらず誰でも挑戦できる場があります。 ＜具体的なメリット＞ ・コミュニティの紹介 ・事業ノウハウの共有(調理技術、加工技術、商品企画、商品開発等) ・スタッフによる生活支援 ・協力隊OBである弊社スタッフによるサポート ・コワーキングスペースGomboppaも活動拠点として使用可能 ・任期満了後の継続雇用